



ちゅうしゃ ひ はい 注射をした日は、どうしてふろに入ってはいけないの

よぼうちゅうしゃ 予防注射をするのは

よぼうちゅうしゃ ちから ひじょう よわ びょうき きん ちゅうしゃ きん たいない はい
 予防注射では、力を非常に弱めた病気の菌を注射します。この菌は、体内に入っても、
 びょうき びょうき ちから よわ びょうき きん からだ
 病気になることはありません。予防注射は、その力を弱めた病気の菌によって、体がその
 びょうき か ちから りょく たいない
 病気にうち勝つ力、つまり、ていこう力を体内につくるためにするもので、この後、強い
 びょうき きん からだ なか はい びょうき
 病気の菌が体の中に入ってきてても、病気にならずにすむようにするのです。

はい ふろに入ってはいけないのは

ちから よわ びょうき きん ちゅうしゃ からだ ちょうし
 しかし、いくら力を弱めた病気の菌を注射したといっても、そのときの体の調子によ
 っは、からだ びょうき きん ま ほんとう びょうき
 体はその病気の菌に負けて、本当にその病気になってしまうことがあります。
 とく ねつ からだ りょく よわ ちゅうい ひつよう
 特に、熱のあるときなど、体のていこう力が弱っているときには、注意が必要です。こ

のようなときには、よぼうちゅうしゃ
 予防注射をするべきではありません。

このように、よぼうちゅうしゃ あと からだ びょうき じょうたい ちゅうしゃ
 予防注射をした後は、体が病気になりやすい状態になっています。注射を
 ひ はい
 した日はお風呂に入ってはいけないというのは、お風呂に入ると、からだぜんたい かつぱつ
 体全体のはたらきが活発
 になり、びょうき きん かつぱつ びょうき
 病気の菌もいっしょに活発になるからで、病気になりやすくなるためです。

よぼうちゅうしゃ いがい ちゅうしゃ ばあい ちゅうしゃ ひ はり ちい きず
 また、予防注射以外の注射をした場合も、注射をすると、皮ふに針の小さな傷ができる
 ことになりまますので、そこからばい菌が入ったりするのを防ぐため、ちゅうしゃ ひ
 注射をした日には、
 はい
 お風呂に入ってはいけないのです。（監修・保志 宏）

